



## UNLIMITED TRANSFORM HOOD KIT

【UL46100】トランスフォームフードキット  
Kawasaki NEW SX-R (1500)

### 取扱説明書

はじめに、この製品は競技用目的に、企画・製作されております。艇体・機関等へのクレーム保証は一切いたしかねますので、使用に際しては、充分にご注意下さい。

注意！必ずお読み下さい。

注意！競技用の為、クレーム、保証は一切有りません。

注意！経験・設備・知識のある販売店にて取り付けることをお勧めします。

#### 取付作業前の注意事項

1. 取付は船体メーカー発行のサービスマニュアルによる確かな知識及び技術を持ったメカニックにより行われること。
2. 商品は目的にあった正しい取付けが行われていること。関係する法令を厳守した使用をすること。
3. 正しい取付け、使用方法などを厳守して下さい。その他の使用において、商品の品質に保証は出来ません。それ以外のどのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承下さい。



(株)東海機材 J-LINES ジェイラインズ



〒510-0012

三重県四日市市羽津919-2

TEL:059-365-1002

FAX:059-364-4175

E-mail:info@j-lines.com

●必ず取付、取扱、前にお読み下さい。

#### 取扱注意事項

取付前に、製品パーツの取付けネジが十分に締め付けられていることを確認してください。確実な締め付けが行われないうまま、取付作業をされると使用時に重大な事故に繋がりますのでご注意ください。

参考標準締め付けトルク (M6: 2.6N・m M8: 6.2N・m)  
製品には、鋭利な箇所もありますので、取付けの際、怪我をしないように防具を使用し取付けにあたってください。また、取付け後も製品で怪我をしないようにご注意ください。

#### 取付注意事項

1. 本製品取付の際は、エンジン停止後、バッテリーを外し、エンジンが始動しないことを確認して、作業を行ってください。
2. 製品取付後、ウォータークラフト使用前に動作に問題が無いかを確認し、ウォータークラフトを使用してください。問題が発見された場合には、直ちにウォータークラフトの使用を中止して、問題改善を行ってください。

※全ての作業については適正な工具を用い行なわなければなりません。適切な設備がない、又は機械の取付けに熟知していない場合は必ず経験・知識のある販売店、又はJ-lines指定店に相談し、作業の実施を依頼してください。

\*取付後、10時間毎、各部のボルトに緩み等の問題が無いか点検してください。

#### KIT 内容 構成品【UL46100】

商品名	品番	個
フード本体	UL46100-0647	1
ブラケットロー(船体側)	UL46100-BHLWR	1
ブラケットアッパー(フード側)	UL46100-BHUPP	1
ヒンジシャフト	UL46100-BHSHT	1
アルミカラー6.5*20*15	92152-2338	2
M6-40 キャップボルト(ストッパピン用)		2
ワリピンφ4用(呼径 3*35)シャフト固定	550S3035	2
M8-30 キャップボルト(船体用取付)		4
M8-30 キャップボルト(フード取付用)		4
M8 スプリングワッシャー		8
M6-5 キャップボルト(ケーブルブーツ用)		4
ステアリングマウントX-2	UL35211	1
M8-30 ボタン	※	4
M8 ナット	※	4
M8 ワッシャーラージ	※	4
ランプ&ケーブルホルダープレート	UL46100-LCHP ※	1
ワッシャ 6.5*16*2	※	2
M6-20 キャップボルト	※	2
ワッシャ	※	2
M6 ナット	※	2
パイプ(フューエルバント)	32152-3705	1
ユーエルホース5m (700mmに分割)	JL15002	1
タイラップ 小		1
M6-20 キャップボルト(ケーブルホルダー)		2

## トランスフォームフードキット 取付け方法 取付け作業

・サービスマニュアルを参照してください。

1. エンジンフードを外し、ハンドルポール、ハンドルポール取付ブラケットを取り外す。  
ステアリングケーブル、スロットルワイヤー、スタートストップスイッチハーネス、警告灯ハーネス も分解しておく。  
※ケーブルホルダー、ケーブルチューブ、ハンドルポールホルダー、シャフトワッシャ&ブッシュ、ポールブラケットワッシャー&ナット は再利用します。
2. フードヒンジブラケットを組み立てる  
純正ハンドルポールブッシュ、シャフトワッシャを使用し、アッパーとローブラケットをシャフト、割りピンを使用し組み立てる、ブラケットヒンジにハンドルポールホルダー、ケーブルチューブを取り付ける。ハンドルポールホルダー取付時、純正ステアリングホルダーに使用されているアルミカラーを併せて使用して取り付ける。  
ヒンジ Assy をフードに取り付け、船体に取り付ける。  
船体取付時は純正ハンドルポール取付ブラケットのワッシャー ナットを再利用します。
3. フードにパッキンを取り付ける、フードラッチの受け側を移設する。  
純正ステアリングケーブルホルダーのスロットルケーブルホルダーの部分を外して、フードに取付、各ケーブルを固定する。付属のパイロットランプケーブルホルダープレートを使用しパイロットランプ、ケーブルグロメットを取り付ける。
4. ステアリングマウントを取り付ける。  
各ケーブルに無理のないように固定する

## 純正 ステアリングケーブル、スロットルケーブル ホルダーの加工



※スロットルケーブルホルダーの針金を分解して使用します。

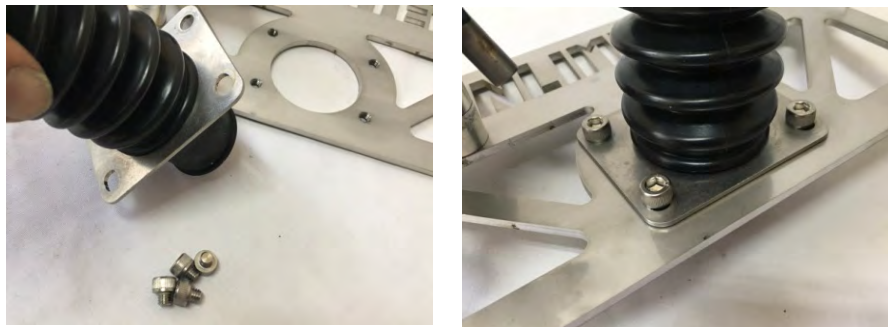


## ヒンジブラケットの組立



純正ハンドルポールホルダーを付属のボルト(M6-40キャップ×2)とアルミカラー×2  
純正ハンドルポールに使用されているアルミカラー2個と合わせて取付します。

### ケーブルブーツの取り付け



付属のネジ(M6-5×4)を使用し取付します

### ヒンジ、シャフトの取り付け ヒンジブラケットASSYの組立



純正ハンドルポールからブッシングとワッシャーを使用し、写真の様にワリピンを使用し固定します。



ヒンジブラケットASSYになったところでフードへ取付します。

### ヒンジブラケットASSYの取り付け

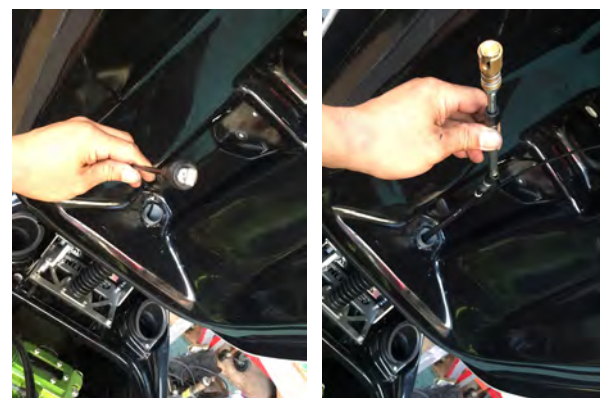


### 船体への取り付け



付属のネジ(M8-30×4)を使用し、船体に取り付します。純正ハンドルポールブラケットを固定していたナットとワッシャーを使用します。

### 各ケーブルの取り付け ハーネスの取り付け



スロットルケーブル、ステアリングケーブル、ケーブルを損傷しないよう注意してください。

ランプハーネスプレートの取り付け



ランプハーネスをイラストの様にフード内側から出し、プレートに取付レンズで固定します。燃料タンクVENTホースをU字パイプを使用し、ハンドルバーに固定します。

フードラッチ固定のブラケットを取り付けます。

ステアリングマウントの取り付け



別途用意した、ハンドルバー・グリップ・スロットルレバーを取り付け完了になります。

\*取付後、10時間毎、各部のボルトに緩み等の問題が無い点検してください。

